

松山市 × 東京理科大学 連携協定締結記念

# ただいま坊っちゃん

松山が舞台である夏目漱石の名作『坊っちゃん』の主人公は、東京物理学校（東京理科大学の前身）の卒業生という設定です。今年 2016 年は夏目漱石の没後 100 年、来年 2017 年は生誕 150 年です。その記念の年にあたり、夏目漱石『坊っちゃん』にゆかりがある松山市と東京理科大学の両者が連携協定を結ぶことになりました。100 年の時を越えて、あの「坊っちゃん」が松山の地に帰ってきます。

## 秋山仁の 坊っちゃん数学教室

入場無料

場所 松山市総合コミュニティセンター コスモシアター  
日時 2016 年 6 月 2 日（木）  
16:30 開演（16:00 受付開始）  
対象 小学生高学年～一般の皆さま（定員 240 名）



講師 秋山仁  
（数学者・東京理科大学教授）

東京理科大学卒業。理学博士。  
NHK 高校講座の数学講師など、  
テレビやラジオに多数出演、  
「バンダナ先生」として人気を集める。  
ユニークな語り口で、  
数学の魅力を楽しく伝えます。

お申し込み（先着順・5 月 16 日 9:00 受付開始）

WEB サイトまたはお電話にてお申込みください。

WEB : <http://www.tus.ac.jp/news/201606tdaima/>

TEL : 03-5228-8107（東京理科大学広報課）

お問い合わせ

東京理科大学広報課  
TEL: 03-5228-8107

松山市東京事務所  
TEL: 03-3262-0974

東京理科大学イメージキャラクター  
坊っちゃん

# 坊っちゃんと東京理科大学

東京理科大学（前身は東京物理学校）は、明治14（1881）年創立の国内屈指の歴史を持つ理工系総合大学です。東京都新宿区神楽坂を本拠にしており、同区出身の夏目漱石とは大変ゆかりが深く、学校創立者と漱石の親交なども知られています。そんな中、漱石は『坊っちゃん』の主人公を東京物理学校卒業という設定にしています。



東京物理学校時代の神楽坂校舎  
（小説『坊っちゃん』発刊と同じ1906年竣工）



東京理科大学神楽坂キャンパスの近代科学資料館  
（東京物理学校時代の校舎を再現）



松山市立子規記念博物館写真提供

「（物理学校を）卒業してから八日目に校長が呼びに来たから、何か用だろうと思って、出掛けて行ったら、四国辺のある中学校で数学の教師がいる。月給は四十円だが、行つてはどうだと云う相談である。」  
（夏目漱石『坊っちゃん』より）

## 東京理科大学



神楽坂キャンパス

2016年で創立135年を迎えた東京理科大学は、国内随一の理工系総合大学に成長しました。理学、工学、経営学など、理系の全域にわたり、世界最先端の研究・教育を行っています。また、「坊っちゃん」が数学教師だったように、教員養成の伝統があり、高校教員採用数では全国の大学の中でトップクラスの実績を誇っています。大学のイメージキャラクター「坊っちゃん」は、漱石の小説『坊っちゃん』の主人公をモチーフにしています。また、同小説に登場する「マドンナ」をモチーフにした「マドンナちゃん」も生まれました。東京理科大学はこれからも、夏目漱石『坊っちゃん』とともに歴史を刻んでいきます。

東京理科大学イメージキャラクター

マドンナちゃん

坊っちゃん

